



元気な大田原を創ろう!

鈴木たかshiを励ます会

鈴木たかshiを励ます会事務局 発行 / 鈴木たかshiを励ます会会長 蜂巣 貞美

〒324-0043 栃木県大田原市浅香3-3-119 TEL.090-9969-8790 <https://suzuki-takashi.11.furusato.com/>



新型コロナウイルス感染症拡大防止のための妊産婦への支援、新型コロナウイルスに感染した場合などの対応、中学校における来年度からの新学習指導要領の実施に向けての準備、小中学校登下校時における携帯電話の取扱いなどについて

妊産婦への支援などについて

また、9月議会では令和2年度補正予算案（第3号、4号）などについても審議を行いました。

9月定例議会 一般質問などの報告

9月議会で一般質問（令和2年9月10日）

津久井市長から、「特別定額給付金の基準日の翌日以降に出産された世帯に対する給付金については、創生会（所属会派）の皆様方からも、また多くの市民の皆様方からも要望が出ていました。ご質問の給付金につきましては、本定例会第3日目の一般会計補正予算において、大田原市新生児特別給付金としてご議決をいただいたところでございます。国が実施した特別定額給付金の給付対象とならない新生児の母を対象に、児童1名につき十萬円の給付金を市独自に支給するものであります。令和2年4月28日から令和2年12

新型コロナウイルスに感染した場合などの対応について

村越保健福祉部長より、「小学生が新型コロナウイルスに感染したり、濃厚接触者になったりした場合は、早急に対策本部会議を開催し、関係部局において情報共有をした上で、小学校や学童保育館の臨時休業の必要性や施設の消毒作業の範囲などについて決定することになり

月31日までに出生をし、申請日時点で本市に住所がある新生児で、支給対象児童を出産した母親で、令和2年4月27日時点で本市に住所があり、申請日時点まで引き続き本市に住所がある方となります。」との回答がありました。

中学校における来年度からの新学習指導要領の実施に向けての準備などについて

ます。決定された内容につきましても、教育委員会から該当する小学校及び保護者へ、保健福祉部から該当する学童保育館及び保護者に対し今後の対応につきまして周知することになります。その際には、児童及び保護者の方に対し、感染した人や症状のある人を責めるのではなく、思いやりの気持ちを持ち、感染した人が早く治るよう励まし、治って戻ってきたときには温かく迎えてほしいなど、人権に配慮した対応を取ることも併せて周知する考えであります。」との回答がありました。

植竹教育長より、「今回の学習指導要領改訂で教育内容の改善事項が幾つか示されております。その中の外国語教育とICT教育の充実を本市の本年度の教育方針で重点項目として示しており、さらなる学力向上を目指しています。また、平成29年度から4年間にわたり小中学校全教職員を対象に、説明会を実施し、学習指導要領の確実な理解を図り、適切な教育課程の編成、実施ができるよう準備を進めております。」、また「小中学校とも国語、社会、算数、数学、理科、英語の5教科でほぼ全ての教員がデジタル教科書を活用し、授業を行っております。今年度中に児童生徒に一人一台の情報端末

小中学校登下校時における携帯電話等の扱いについて

を整備するに当たり、市内の数校を実証校として指定し、ICTの効果的な活用方法の検証をしております。今後、児童生徒の学力向上を目的にしたデジタル教科書の活用について、引き続き研究を重ねてまいります。」との回答がありました。

植竹教育長より、「現在、市内小中学校におきましては、原則として携帯電話の校内への持ち込みを禁止しておりますが、保護者の要請により携帯電話等を学校に持ってきているケースもございます。具体的には登校時に1人で歩く区間があったり、区域外か

らの通学により登下校時の連絡手段としたりするなど、防犯上の理由が主となっております。その際には登校時に担任教師が携帯電話を預かり、下校時に返却するなど、それぞれの学校で実態に即したルールを定めて対応しております。教育委員会といたしましても、引き続き防犯上や健康上などの特別な事情がある場合には、個に応じた対応をとるよう各学校に指導していきたいと考えております。」との回答がありました。

（参考）質問項目

- 1 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための妊産婦への支援などについて
- (1) 新型コロナウイルス

- ス感染症拡大の中で出産を迎える方などへの相談対応状況などについて伺います
- (2) 大田原市での里帰り出産に関する相談対応について伺います
- (3) 希望する妊産婦へのPCR検査の実施など安心して出産するための支援策などについて伺います
- (4) 特別定額給付金の基準日の翌日（令和2年4月28日）以降に産まれた世帯に対する給付金などの支援について伺います
- (5) 乳幼児の新型コロナウイルス感染症の対策に関する支援状況などについて伺います
- (6) 乳幼児の健康診査・予防接種などの実施

<p>状況などについて伺います</p> <p>2 新型コロナウイルスに感染した場合などの対応について</p> <p>(1) 保育園等を利用する園児等が新型コロナウイルス感染症の感染者又は濃厚接触者となった場合の初動時における保育園等及び市の対応について伺います</p> <p>(2) 小学生が新型コロナウイルス感染症の感染者又は濃厚接触者となった場合の小学校や学童保育館、教育委員会、市などの連絡・連携について伺います</p> <p>(3) 小学生が新型コロナウイルス感染症の感染者又は濃厚接触者となった場合の学童保育館の代替施設</p>	<p>の仲介などについて伺います</p> <p>(4) 保護者が感染し、親族等による子どもへの保護が難しい場合の支援などについて伺います</p> <p>3 中学校における来年度からの新学習指導要領の実施に向けての準備などについて</p> <p>(1) 中学校における新学習指導要領の改訂内容及び準備状況、大田原市が目指す教育などについて伺います</p> <p>(2) 情報活用能力やグローバル化などへの対応を念頭においた中学校における教育の改善・充実について</p> <p>(3) 中学校における「社会に開かれた教育課程」の実施につい</p>	<p>て伺います</p> <p>(4) 小中学校におけるデジタル教科書や学習支援教材の活用について伺います</p> <p>(5) 本年度中止になった全国学力・学習状況調査の資料の活用などについて伺います</p> <p>4 小中学校登下校時における携帯電話等の取扱いなどについて</p> <p>(1) 文部科学省からの通知を踏まえた大田原市におけるスマートフォンや携帯電話など小中学校登下校時の連絡手段に関する考え方について伺います</p> <p>(2) 小中学生のインターネット依存症などの状況や予防教育などについて伺います</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>令和二年度大田原市補正予算に係る建議要望書について（令和2年4月8日（第一次）及び7月14日（第二次））</p> </div> <p>大田原創生会が津久井市長へ提出した新型コロナウイルス感染症に関する建議要望書に対して、その一部が本9月定例議会において補正予算案として提出され、議員全員による賛成の採決などが行われました。</p> <p>主なものは、次のとおりです。</p> <p>○新型コロナウイルス対策：おおたわら応援チケット事業費</p> <p>○小学校における新型コロナウイルス感染</p>	<p>症対策費（消耗品、備品）</p> <p>○新型コロナウイルス対策：親園小トイレ改修、市野沢小洋式便器設置</p> <p>○中学校における新型コロナウイルス感染症対策費（消耗品、備品）</p> <p>○新型コロナウイルス対策：野崎中トイレ改修、若中洋式便器設置、大中体育館トイレ増設</p> <p>○新型コロナウイルス対策：新生児特別給付金給付事業（令和2年4月28日から令和2年12月31日までに生まれた子ども、出生時から申請時まで大田原市民、令和2年4月27日時点で大田原市に住民登録引き続き住民登録を</p>
---	---	--	---	---



大田原創生会から津久井
富雄市長へ建議要望（令和
2年7月14日）

- 新型コロナウイルス感染症対策：学校給食への農畜産品応援（2回分）
- 新型コロナウイルス感染症対策：接触の機会を減らすための省力化農業用機械等の導入補助

した母が出産した子ども1人10万円

- 放課後児童健全育成事業費（学校の臨時休業に伴う開所時間の増加に係る費用

令和2年6月議会の一般質問で新型コロナウイルス感染症に関して求めた項目のうち、9月議会で補正予算として予算化されたものは次のとおりです。

令和二年度6月議会一般質問で求めた項目のうち、9月議会で補正予算として予算化

なお、その他のセーフティネットの緊急強化、消費喚起等緊急景気対策、産業振興・社会基盤の整備による景気回復の加速や政府補助金等の円滑かつ迅速な活用・実施等も要望しました。

などについて質問及び意見を行いました。

令和元年度大田原市一般会計等の歳入歳出決算について審査を行いました。決算審査特別委員会において、ふるさと納税及び大田原市新庁舎の庁舎等維持管理業務（電気料及び水道料）

令和元年度大田原市一般会計等の歳入歳出決算の認定

- 中学校における新型コロナウイルス感染症対策費（消耗品、備品）（建議要望の再掲）

- 小学校における新型コロナウイルス感染症対策費（消耗品、備品）（建議要望の再掲）

○大田原都市計画税条例の改正（新型コロナウイルス感染症により事業収入が減少している中小事業者等の令和3年度固定資産税・都市計画税の軽

○大田原市税条例の改正（新型コロナウイルス感染症に関連した市民税の香附金控除、住宅借入金等特別税額控除の特例など）

- 教育委員会委員の任命

- 大田原市監査委員の任命

大田原市議会で同意・賛成の採決が行われた議案の主なものは次のとおりです。

条例改正などの議案審議

鈴木たかしのホームページ↓



https://suzuki-taka-shi.11furusato.com/
https://suzuki-taka-shi.11furusato.com/

○大田原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正（宇都宮市も研修を実施できるようになり、この研修を受けた場合も支援員として認定されます）

○大田原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正（地域型保育の提供終了後も満3才以上の児童へ必要な教育又は保育の継続提供を行う連携施設の基準の整備）

減措置など）